

令和2年度米子市スポーツ推進審議会 発言要旨

《子どものスポーツ活動の推進について》

- 親子体づくり大会を年2回以上にしたり、各地区で行ったりして欲しい。また、指定管理者の自主事業として行ってみたい。

事務局⇒市の体操協会に委託している事業であり、市主催大会としての開催回数をすぐに増やすことは難しい。自主事業としての実施については指定管理者と協議したい。

- 運動する子としない子の二極化が進んでいる。子育て支援の視点から、子どものスポーツ活動に対する予算（少年スポーツ教室の開催委託料など）をもっと増やすことはできないか。

事務局⇒普段運動をしていない子どもでも気軽に取り組みるように、引き続きスポーツ教室や施設の充実、スポーツに関する情報の発信を行っていききたい。予算には金額が定められている内容もあるため、可能な範囲で検討していききたい。

- 新型コロナウイルス感染症による休校や外出自粛によって子どもの肥満が増えていないか。そうした調査は行っているか。

事務局⇒調査状況を調べたい。

（審議会後 事務局回答）

⇒肥満の調査は行っていない。（学校からは、各学年の平均身長、平均体重等の報告がある。また、肥満の傾向がある児童については、各学校が把握し、保護者への情報提供等を行っている。）

- スポーツ少年団の指導者について、文部科学省の定める範囲以上の時間で子どもに練習を強いているようなことがないだろうか。

事務局⇒登録のある指導者に対して、スポーツ少年団は子どもの健全育成を目的とする旨、研修を実施しているところであるが、実際に連日長時間の練習をしているというような情報があれば、実態を確認し迅速な対応を行いたい。

《いきいき健康ライフ教室について》

- 決算欄内、運動測定及び運動プログラム作成委託料の内訳を知りたい。

事務局⇒審議会後、書面にて回答する。（別紙1のとおり）

- 市で健康寿命に対して目標値があるか（ある場合はその数値）を知りたい。

事務局⇒審議会後、書面にて回答する。（別紙1のとおり）

《がいなみっく予防トレーニング（通所型運動機能向上事業）について》

- 参加した人の感想から、人気事業であることを感じている。ぜひ続けて欲しい。
- 実施している場所や市からの支払い内訳について知りたい。

事務局⇒審議会後、書面にて回答する。（別紙1、別紙2のとおり）

《各種スポーツ・体操講座（障がい者福祉施設管理運営事業）について》

- 指定管理料の内容や種目毎の内訳を知りたい。

事務局⇒指定管理料には、講座等を実施するための消耗品費や講師への謝礼が含まれている。種目毎の内訳については、審議会後、詳細を確認する。

(審議会後 事務局回答)

⇒指定管理者の自主事業の種目及び内訳はそれぞれ、グラウンドゴルフ 127,500円、ヨガ 56,100円、卓球 175,200円、車椅子バスケットボール 29,325円、風船バレーボール 25,500円、アーチェリー 33,176円、GOGO体操 209,280円である。報告した決算額内にはカラオケに関する61,200円が含まれていたため、これを除いた656,081円がスポーツ推進計画に関わる指定管理料の合計額となる。

《地域のスポーツ活動の推進について》

- スポーツ推進委員について、講習会を受けたり資格を取得したりした後、大会や地域のスポーツ振興にいかして欲しい。
- 学校体育施設開放事業に関わる部署が多すぎるのでは。書類内の印を省略してはどうか。
事務局⇒市の所管課については、ひとつの課にできないか調整しているところ。書類の押印についても見直していきたい。
- 学校の使用していない教室を開放することはできないか。
事務局⇒教室は校舎内のため、安全面から解放することが難しいと考える。意見があったことは教育総務課に共有する。

《スポーツに触れる機会の提供について》

- 白砂青松弓ヶ浜サイクリングコースが開通した。こうしたコースはぜひ活用していくべきであると考えます。
事務局⇒県、境港市、米子市で自転車道を活用したイベントに対する補助金を造成した。新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントで活用してもらうことが難しい状況だが、自転車道を憩いの場、スポーツの場として使ってもらえるようにしていきたい。

《市体育協会について》

- 国や県は名称を「体育協会」から「スポーツ協会」にしている。市も変更してはどうか。
事務局⇒本年度変更したかったが、新型コロナウイルス感染症の影響により会議が対面で行えなかったため、話し合いの場を設けてから変更すべきであると判断し、本年度は現行通りの名称とした。来年度変更する方向で検討している。

《その他》

- 留学生など、市内に住む外国人とスポーツを通じて交流できる機会を作ってもらいたい。
事務局⇒スポーツ大会などで外国から選手等を誘致し交流できるような事業はあるが、市内へ一時的に訪れている外国人との交流は計画になかった。国際交流の担当課とも相談していきたい。